

令和6年度学校歯科保健講演会
12月8日(日) 10:00~12:00

日 程

10:00 **開会
挨拶**

松本 侯 (徳島県歯科医師会会長)

10:10 **講演**

歯科疾患と全身疾患との関連

多職種の方に知って欲しい歯科口腔外科領域の知識等

広島都市学園大学 教務部長
健康科学部 看護学科 教授・副学科長

原田 耕志 先生

11:50 **質疑・応答
閉会**

令和6年度学校歯科保健講演会

歯科疾患と 全身疾患との関連

多職種の方に知って欲しい歯科口腔外科領域の知識等

講師

広島都市学園大学 教務部長
健康科学部 看護学科 教授・副学科長

原田 耕志 先生

【問い合わせ先】

徳島県歯科医師会事務局(担当:松崎)

TEL 088-631-3977 FAX 088-631-4179

mail:office_a.matsuzaki@tda.or.jp

令和6年12月8日(日) 10:00~12:00

徳島県歯科医師会館

(徳島市北田宮1丁目8番65号)

歯科疾患と全身疾患との関連 多職種の方に知って欲しい歯科口腔外科領域の知識等

世界一の長寿国であるわが国は、さらなる高齢者大国への道を辿っています。そのため、全身疾患に関する知識の豊富な歯科医師・歯科衛生士の増加は望ましいことに違いありません。自らのこれまでの日常臨床を振り返ってみますと、患者さんの全身状態や全身疾患が歯科疾患に関連することを感じながらも、歯科疾患が現れている場所のみ注視しその治療を行ってきました。また、医師に対しては歯科治療を行うにあたっての全身状態の把握、診療行為の可否についての質問を行うに留まっていた。もちろん改善しなければならなかった筈です。

近年、歯科疾患と全身疾患との関係について様々な角度から研究が行われるようになり、歯周病が様々な全身疾患の誘因となる可能性を示す基礎・臨床研究が数多く報告されています。また逆に、全身疾患が歯科疾患へのリスクファクターになるケースも数多く報告されるようになりました。

そこで本講演では、これを機にこれまでに学んだ内容を「歯科疾患が全身疾患に及ぼす影響」と「全身疾患が歯科疾患に及ぼす影響」に分け、最新情報の紹介も含めてお話させて頂く予定です。さらに「学校歯科保健」のために私たちができること、患者さんの口腔・全身状態の改善を目指した医科・歯科のより緊密な協調体制の構築のために、多職種の方々と協力して私たちが果たすべき役割につきまして考察させて頂きたいと思っております。

なお、現在働いております広島市は妊婦歯科健診が推進されており、本学におきましても「妊産婦を対象とした口腔粘膜免疫をアップする口腔ケア教育プログラムの開発」に着手していますので、その進捗状況も併せて紹介させて頂く予定です。

講師

原田 耕志 先生

昭和39年4月12日生まれ（現在60歳）

現職

広島都市学園大学 教務部長
広島都市学園大学 健康科学部 看護学科 教授・副学科長
広島大学 学術・社会連携室 客員教授（併任）

学歴

平成元年3月 徳島大学歯学部卒業
平成5年3月 徳島大学大学院歯学研究科博士課程修了

学位

博士（歯学）（徳島大学甲歯第71号）

資格

平成元年 5月 歯科医籍登録（第107203号）
平成9年 10月 日本口腔外科学会専門医（第902号）
平成15年 10月 日本口腔外科学会指導医（第740号）
平成23年 4月 日本がん治療認定医(歯科口腔外科)（第10140010号）
平成25年 10月 日本口腔ケア学会3級認定（第2143A000064号）
平成29年 6月 日本口腔科学会認定医（第3-16216号）
令和元年 6月 日本口腔科学会指導医（第3-18080号）

職歴

平成5年 4月 徳島大学歯学部附属病院助手
平成20年 4月 山口大学医学部歯科口腔外科 助教
平成30年 4月 山口大学医学部歯科口腔外科 講師
令和6年 4月 広島都市学園大学 教務部長
広島都市学園大学 健康科学部 看護学科 教授・副学科長
令和6年 6月 広島大学 学術・社会連携室 客員教授（併任）
（現在に至る）

所属学会等

日本口腔外科学会, 日本口腔科学会, 日本癌治療学会, アジア口腔顎顔面外科学会

賞罰

平成17年 10月 日本口腔外科学会ゴールドメダリスト賞
平成17年 12月 上村修三郎「がん研究」奨励賞
平成30年 4月 日本口腔ケア学会総会ポスター賞
令和5年 1月 山口大学医学部ベストティーチャー賞

外国出張等

平成10年6月～平成11年1月
University of Dundee, Medical Science Institute, 文部省在外研究員
平成11年2月～平成11年9月
University of Dundee, Medical Science Institute, Research Fellow

